

『BCP（事業継続計画）の重要性と実践』

施設入所支援課 課長 岡 義雅

秋晴の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。平素より当法人へのご支援に心より感謝申し上げます。

近年、日本では自然災害が頻発し、今年1月には能登半島地震が、8月には南海トラフ地震の臨時情報が発表されるなど、災害への備えがますます重要になっています。地震や台風、豪雨などのリスクは私たちの生活に直接的な影響を及ぼし、特に障害者支援施設においては、緊急時にご利用者様の安全を守るための事業継続計画（BCP）の策定が2024年4月から義務化されました。

BCPとは、緊急時における施設の機能を維持し、迅速に回復、事業を継続するための計画です。障害者支援施設においては、必要な支援を継続するためにBCPの策定と実施が求められています。BCPの策定には、平常時には緊急時に備えた準備をしっかりとし、緊急時には正確な情報集約と判断ができる体制の構築が不可欠です。

具体的には、全体の意思決定者や各業務の担当者を決め、保護者や関係者の連絡先を整理し、自然災害対策を「事前」と「発災時」に分けて準備します。事前には、どんな被害が想定されるか、必要な物資や設備対策について考慮し、事後にはご利用者様や職員の安全確保、事業復旧に向けたルールを策定します。

今後は、BCPの内容を全職員が理解し、実践的な避難訓練を行うことで、緊急時に適切に対応できる体制を整えてまいります。また、ご利用者様にも安全に避難できるよう、避難訓練に参加していただきます。

BCPは一度策定したら終わりではなく、定期的な見直しを行い、常に改善に努めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



《令和5年度 各事業報告》

◎施設入所支援事業（ゆらくの里、風鈴山荘、コテージ）

QOL（生活の質）向上、自閉症支援の再構築、口腔ケアを昨年と同様に継続して重点的に取り組んでいます。QOLの向上に関しては、職員全員に施設の改修アンケートを2回実施し、職員1人1人にご利用者様が過ごしやすい環境・職員が働きやすい環境を考えました。この意見を施設改修に取り入れていけるよう進めていきます。自閉症支援に関しては、令和5年度も同じメンバーで共通した認識を持って学び、学んだことを現場支援に活かせるように取り組んでいます。6月からは、自閉症 e サービス全国ネット代表の中山氏にコンサルに来ていただき、2名のご利用者様の支援についての的確な助言でよい結果が出ており、職員の実践スキルの向上にもつながりました。この事例結果については、2月に奈良県知的障害者施設協会の研修で報告しました。令和6年度も続けて、コンサル契約を継続し、結果に結び付けていくように取り組んでまいります。口腔ケアに関しては、継続して歯科衛生士が週3回、グループごとに口腔ケアを実施し、ご利用者様1人1人の口腔内の状態も大きく改善でき、支援者側の口腔ケア技術・口腔ケアに対する意識の向上にもつながりました。

◎施設通所支援事業（今人、我楽、すみれの里）

「各々の能力を最大限に生かした活動を構築する」を目標にニーズ調査や参加されている活動の調査、新しい活動の導入に取り組みました。活動の充実を目指し、ご利用者様主体になるよう活動内容や作業の役割分担などを見直し、ご利用者様自身の達成感や自己肯定感を高めていくことに努めました。また、健康管理支援の一環として、昨年より継続中の「口腔ケア」の取り組みをより強化させました。口腔内を清潔に保つことはQOLの向上のみならず誤嚥性肺炎などの全身疾患の予防、全身の健康状態の維持・向上につながります。ご利用者様の健康管理を重要課題と捉え、健康で生き生きと住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、日々の活動をこれからも提供してまいります。

◎地域支援事業（しえ〜く、のあ、児童）

児童部門では、サービス向上のための取り組みとしまして、各クラスのテーマに沿って、それぞれで支援の充実に向けて取り組んできました。運動療育では年間を通してレクリエーションルームで跳び箱や平均台、鉄棒などを使った身体を動かすトレーニングを実施しました。自立支援では月々で実施している休日開所日の活動の中で、調理の練習や買い物訓練等を実施しました。ICT教育ではタブレットを使用して基本的な操作方法の練習や情報検索の手順などについて、訓練を少しずつ進めていくことができています。

生活支援センター「しえ〜く」では、「相談者の生活水準の向上を目指す為、ご本人並びに関係者（ご家族様等）と質の高い生き方を考えていく」を方針とし、サービス等利用計画の見直しや関連機関との連携と関係性の強化、情報収集に努めてまいりました。それにより、サービス等利用計画と個別支援計画との連動を図り、更なる支援の充実に寄与できたものと考えます。

「グループホームのあ」では、『入居者満足度を高める』をもとにしたアクションプランに沿って実践してきました。個別支援計画に基づいた寄り添った支援の実践、ご利用者様が能動的な意思決定の機会が増えるよう支援を行いました。専門的なサービス提供を実施するため、個別支援計画書作成フローの見直しから行い、フェイスシート・アセスメントシート更新、個別支援計画作成およびニーズを過不足なく達成させるため、全入居者に『支援の手引き』追加資料を付け情報共有と統一した支援を実践してきました。

《令和5年度 決算公告》



社会福祉法人 以和貴会

理事長 下村 卓司

資金収支計算書の要旨

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日) (単位:千円)

勘定科目	決算
事業活動収入	1,046,161
事業活動支出	875,090
事業活動資金収支差額	171,071
施設整備等収入	699
施設整備等支出	32,464
施設整備等資金収支差額	△31,764
その他の活動収入	1,000
その他の活動支出	76,504
その他の活動資金収支差額	△75,504
予備費支出	—
当期資金収支差額合計	62,802

前期末支払資金残高	381,972
当期末支払資金残高	445,775

事業活動計算書の要旨

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日) (単位:千円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
サービス活動収益	1,042,431	979,478	62,953
サービス活動費用	915,760	902,712	13,048
サービス活動増減差額	126,671	76,766	49,904
サービス活動外収益	3,729	9,945	△6,216
サービス活動外費用	2,698	2,565	133
サービス活動外増減差額	1,030	7,380	△6,349
経常増減差額	127,702	84,146	43,555
特別収益	70,071	1,000	69,071
特別費用	70,267	1,133	69,133
特別増減差額	△195	△133	△61
当期活動増減差額	127,507	84,012	43,494
前期繰越活動増減差額	353,425	319,813	33,612
当期末繰越活動増減差額	480,933	403,825	77,107
基本金取崩額	—	—	—
その他の積立金取崩額	1,000	—	1,000
その他の積立金積立額	72,400	50,400	22,000
次期繰越活動増減差額	409,533	353,425	56,107

貸借対照表の要旨

令和6年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	477,356	403,120	74,236	流動負債	96,332	87,247	9,085
固定資産	1,614,421	1,529,740	84,680	固定負債	242,240	264,719	△22,479
(基本財産)	1,259,397	1,237,830	21,567	負債の部合計	338,573	351,966	△13,393
(その他の固定資産)	355,023	291,909	63,113	基本金	640,964	640,964	—
				国庫補助金等特別積立金	431,066	386,263	44,802
				その他積立金等	271,640	200,240	71,400
				次期繰越活動増減差額	409,533	353,425	56,107
				(うち当期活動増減差額)	127,507	84,012	43,494
				純資産の部合計	1,753,204	1,580,894	172,310
資産の部合計	2,091,778	1,932,861	158,916	負債及び純資産の部合計	2,091,778	1,932,861	158,916

※ 計算書類、財産目録及び現況報告は、福祉医療機構のホームページにて公開しております。

<http://bit.ly/30bioJS>

※福祉医療機構のホームページ「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」

こちらから
ご確認頂けます



☆各事業イベント紹介☆

6/9 児童部門 はらじょフェス

HLJ (はらじょ) フェスを開催しました。はぐ・らいぶ・じょいの頭文字をとってネーミングし、フェスの名前の通り3クラス合同で行い、大盛り上がりのお祭りとなりました!! 昼食は、ボノビル駐車場にて焼きそば・おにぎり・フランクフルト等々…屋台風楽しんでいただきました。お腹いっぱい召し上がられ、みんな大満足の様子でした。他にもじょいの部屋にて縁日を実施。スーパーボールすくい・バスケットのシューティングゲーム・当て物など、袋いっぱいの景品をGETすることができ、みんな大喜びでした。最後は、恒例のビンゴ大会!! 豪華な景品に目を輝かせ、ビンゴの数字に一喜一憂している子どもたちは、とても楽しんでくれていました。



7/12 ゆらく1グループ

日帰り旅行



ゆらく1グループの日帰り旅行で、大阪の「海遊館」へ行ってきました。昼食は久しぶりのみんなでの外食で、いつもあまり口にしないモノも食べれたということもあり、とても嬉しそうでした。海遊館では、様々な種類の魚たちを前に、皆さんとても興味深そうに水槽を眺めておられました。その後、お土産などの買い物やデザート購入をされ、楽しそうにされていました。天気はあまりよく無かったですが、満足そうな顔がたくさん見られました。

『IWAKI ハロウィンフェス』開催決定！！



2024年10月26日（土）に、香芝市ふたかみ文化センターにて『IWAKI ハロウィンフェス』を開催致します。

今年度もハロウィンをテーマに、“仮装や歌・踊りを通じて地域共生を目指すイベント”として、香芝市行政のご協力を得ながら、地域住民、企業主の皆様、学校関係者、児童生徒の皆様と共に地域の活性化に繋がっていきたくと考えております。

皆様のご来場、お待ちしております！

オリジナルクッキーをプレゼント！
(場内にて配布終了となります)

仮装や歌・踊りを通して地域共生を目指す

2nd IWAKI HALLOWEEN FES

in 香芝市ふたかみ文化センター
(奈良県香芝市藤山1丁目17-17)

フォトブースで自由に撮影しよう！

2024 10/26 Sat 10:00 15:30

※当日、天候が荒れた場合は中止となります。
また、台風の影響により、危険と判断した場合も中止となる場合があります。

主催／社会福祉法人 以和貴会
後援／香芝市 香芝市社会福祉協議会
お問合せ／IWAKIハロウィンフェス実行委員会
(社会福祉法人以和貴会 事務局推進室)

以和貴会ホームページにて
情報発信中

0745-51-5115 (平日8:30～17:00)

IWAKIハロウィンフェス

IWAKI ハロウィンフェス 10:00 START!

仮装コンテスト

アナタの素敵な仮装をコンテストで皆さんに見てもらいませんか？
選ばれた方には景品も準備しています。
参加方法は右のQRコードを読み込んで頂き、注意事項を確認の上、
入力と写真を投稿してください。

舞台タイムスケジュール

10:00	開会あいさつ
10:30	香芝中学校吹奏楽部
10:55	★DanceCrew★STYLE★(ダンス)
11:10	SUNRISE (香芝チアリーディングクラブ)
11:30	con brio (アンクルン演奏)
12:00	関西舞踊団 ハルナ
12:30	休憩
13:00	いわき舞踊会 (よさこい演奏)
13:40	一条中・高校 ダンス部
14:15	ダンスビューズ (ダンス)
15:00	仮装コンテスト 授与式
15:30	閉会あいさつ

模擬店

- 香芝市商工会女性部ひるのふ レモネード
- あっとほーむ香芝 フランクフルト たまごせんべい
- Good Job! Center KASHIBA ホットドッグ ドリンク
- スイーツたんで 洋菓子
- とり香吉 からあげ
- Doula club あてもの ジュース
- 台湾スノーアイス 台湾かき氷 ロングジュース ドリンク
- 焼き焼 焼きそば フライドポテト
- Dal Tama たこ焼き ソフトクリーム
- MIMIKO HAT スパイスカレー わらび餅ドリンク
- ULTIMATE CREPES クレープ
- モンステラ 焼き菓子
- 今人 パン ラスク

※当日、ふたかみ文化センターの駐車場は使用できません。
※お車でのご来場の方は、臨時駐車場にお停めください。
※臨時駐車場内でのトラブルは一切の責任を負いません。



アート活動「アトリエ それいゆ」便り

絵画サークル・アトリエそれいゆ
岡橋 三起子

暑い日が続く今日この頃ですが、アトリエそれいゆでは、ゆったりとした時間が流れます。作品が完成するたびに「次はどのテーマにしようか」とイメージが膨らんで、思いもよらなかった表現が生まれていきます。障がいのある人のアートを「現代美術」として捉え、もっと自由に、凝り固まった概念を突き破るような心地よさを、みんなが共有できればと思う今日この頃です。

■「プライベート美術館・お見合い展示」開催

(奈良県みんなでのしむ大芸術祭実行委員会・奈良県 主催)

奈良県・秋の風物詩「プライベート美術館」が今年も開催されます！それに先立って「プライベート美術館・お見合い展示」が、奈良市の東大寺総合文化センター症ホールにて、2024年7月31日（水）から8月2日（金）にかけて開かれました。今年は500点以上の作品が一堂に集まり、その輝きを放っています。会場に到着すると、作品を選びに来た奈良県界隈のショップのオーナーさん達が、熱心に作品を鑑賞し、選んでおられる姿を目にしました。アトリエそれいゆからは5名の方が応募され、私が会場に向かった日には、2名の方の作品がお見合い成立していました。お見合いでマッチングされた作品は、10月19日（土）～

11月10日（日）までの期間、奈良町周辺や、県内各地の参加団体の拠点にて展示されます。本年もNatural café Monsteraもプライベート美術館に参加し、秋の会期中にはスタッフが選んだ作品を飾らせていただきます。当法人に関わる多くの皆さんに、アートの楽しさを味わっていただきたいと思います。作品を選んでいただくところから参加していただきました。どんな作品がカフェにやってくるのか、とても心待ちにしております！



■「ideaの島々vol.10」参加

(社会福祉法人在友会 主催)

今年も社会福祉法人在友会 主催の「ideaの島々」に、アトリエそれいゆから参加させていただきました！

今回から、つくしの会も初参加。賑やかな作品展になりました。個性豊かで色とりどりの作品が勢ぞろい！

悪天候で開催が中止になる等、紆余曲折がありましたが、コロナ禍を乗り越え、ようやく参加10回目を迎える事ができました。キラキラと

輝くような、純粋な作品を前に、この至福のひとときが永らく続きますように…と祈るばかりです。



地域食堂「カッシー食堂」開催！

当法人も参加している「香芝市社会福祉法人連絡会」（下村卓司会長）では、9月28日（土）に今年度第2回目の地域食堂「カッシー食堂」を開催しました。当法人のふれあいキッチンSORAを会場として、中学生以下の方は無料、高校生以上は200円にてカレーを召し上がっていただきました。

食事だけでなく、塗り絵などで遊ぶことができるスペースもあり、たくさんのお子様にも楽しんでいただきました。

11時の開始から多くの方に来ていただき、136名の方にお越しいただきました！

今後も継続して開催を予定しております。ぜひご参加ください。

《今後の開催予定》

12月21日（土）11：00～14：00

3月22日（土）11：00～14：00

おえがき、カードゲームなどあそべるスペースもあるよ！おみよげっ！

子どもたちだけでも！どなたでも参加できます！

9月28日[土] 11:00～14:00

次回のカッシー食堂は！
2024年 12月21日[土] | 2025年 3月22日[土]

会場：香芝市社会福祉センター1階 ふれあいキッチンSORA
メニュー：カレーライス
食事代：子ども（中学生以下）無料、大人200円
定員：120名 ※材料がなくなり次第、終了します

お問い合わせ先
TEL: 0745-76-7107
E-mail: info@ka-shakyo.or.jp

9月28日（土）当日のお問合せ先
ふれあいキッチンSORA TEL: 0745-76-8708



★『いわき舞踊会』出演情報★

6月2日（日）に、法隆寺参道沿いのかどや食堂で開催された、こども福祉フェスタ「∞色の虹フェス」にて、『いわき舞踊会』のよさこい演舞を披露させていただきました。お客様を目の前に緊張もありましたが、ニコニコ笑顔で会場を盛り上げました。

11月2日（土）に、かしばふれあいフェスタ 2024 に出演しますので、応援お願い致します。



《ありがとうございました》

多くの方よりご寄附をいただきました。皆様方からの寄附を施設整備など、有効に活用し、ご利用者のために使用させていただきます。

《個人》

戌亥一幸、久門喜美夫、井上哲次、川北司朗、宮岡みちよ、池上治人、堀謙輔

（順不同・敬称略）

《賛助会員募集》

引き続き賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。寄附金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

《編集後記》

季節は秋の時期ですが、まだまだ暑い日が続いています。皆様、お元気でしょうか。水分補給は細目に取りるようにして、体調には気を付けてください。また例年より、台風や線状降水帯などによる雨風がいつも以上に強くなっていることが多いです。身の安全にも気を付けて頂き、お元気にお過ごしください。

発行： 社会福祉法人 以和貴会
住所： 〒639-0261
奈良県香芝市尼寺616番地
編集責任者：理事長 下村 卓司
Mail： office@yuraku.or.jp
発行月： 令和6年10月